

## 建設設備操業訓練施設整備計画

### 2022年1月の成果

- UNIDOと建設交通省（MoWT）は、50人のMoWT所属講師のために、2月から4月にかけて合計12週間行われる対面式トレーニングの準備を行いました。講師研修（TOT）は、合計4つの中央/地域機械ワークショップ（カンパラCMW、ゲルー、ブゲンベ、ムバラRMW）にて、また実習のための近隣サイトにて、それぞれ3週間ずつ実施される予定です。各拠点での最初の1週間は理論の復習、現場へ出発前の機材の点検、ディスカッションに充てられ、残りの2週間は機材を使っての実技トレーニングに費やされます。
- 1月15日、UNIDOのスタートレーナーが、今後3ヶ月間、50人のMoWT所属講師の研修を実施するためウガンダに到着しました。
- 1月20日、MoWT-UNIDO技術委員会はルウェロで現地視察を実施しました。
- 1月28日、エンジニアリングデザインのコンサルタントが、プロジェクトサイトのマスタープランと建物の予備設計につき、MoWTの最高指導部に対し、プレゼンテーションを行いました。PS（事務次官）はプレゼンテーションを賞賛し、コンサルタントが最終承認を得るために詳細なエンジニアリング設計を進めることを承認しました。
- 1月31日から2月4日まで、UNIDO、産業研修局(DIT)、ヴィクトリア・エクイップメント社 (VEQ) の主催で、評価・研修パッケージ (ATP) 「プラントオペレーター研修 レベル4」の評価者を育成するための5日間のワークショップが開催されました。このワークショップで選ばれた2名の参加者は、「プラントオペレーター研修 レベル4」カリキュラムのDITの最初の登録評価者となる予定です。



ルウェロでのMoWT-UNIDO技術委員会現地視察 © UNIDO



VEQに於ける将来の評価者育成のためのDITワークショップ © UNIDO



1月31日の実習初日に設置されたダイキャストモデル © UNIDO

### 2022年2月の活動予定

- MoWTの中央機械ワークショップ（CMW）から11名が第1陣として参加する、実技研修が開始される予定です。カンパラのVEQで1週間、理論の復習をした後、研修生は今年後半にMETRACトレーニングセンターが建設されるルウェロのプロジェクトサイトへ移動します。このため、この区画での作業は研修としてだけでなく、METRACの建設プロセスを促進する役割も果たします。
- エンジニアリング設計コンサルタント（株式会社アーチデザイン）が、METRACの詳細設計を完了する予定です。